

少年

第480号(1) 令和8年3月(弥生)発行



山梨県警察本部
生活安全部 人身安全・少年課
甲府市丸の内1-6-1
055-221-0110 内線3082
少年対策官 島口浩二

～人として～

「たづのすむ 沢べの蘆の下根とけ 汀もえいづる 春は来にけり」
(大中臣能宣)



子どもと向き合っていると、ふと立ち止まる瞬間がある。
人として、どのように生きていくのか。
そんな問いが、静かに心に浮かんでくる。

この問いはあまりにも大きく、簡単に答えは見いだせない。
誰もがそれぞれの人生の中で迷い、考えながら歩んでいる問いなのであろう。
日々の暮らしの中では目の前の仕事や役割に追われ、
この問いを改めて見つめ直す機会は多くない。
けれども、子どもたちと向き合うとき、自然とこの問いに立ち返る。

子どもは、大人の言葉だけでなく、その姿や生き方を静かに見つめている。
家庭だけで育つのではなく、学校や地域、社会の中で、多くの人と出会いながら成長していく。
その中で、人とのかかわりや社会のあり方を感じ取り、自分の歩みを少しずつ形づくっていく。

人の話に耳を傾ける姿、相手の思いに心を寄せる姿。
失敗したときに自らを振り返り、もう一度歩み出そうとする姿。
子どもたちは、そうした大人の姿から、人がどのように生きていくのかを感じ取っている。
子どもにかかわるといことは、単に知識や経験を伝えることにとどまらない。
大人の生き方そのものが、子どもたちの前に静かに示されているのかもしれない。

人は誰もが未完成の存在であり、迷いながら生きている。
一人で生きているように見えても、誰もが誰かに支えられ、また誰かを支えている。
こうした営みは、人が人として生きていくうえで、これまでも大切に受け継がれてきた。

しかし、社会が大きく変化する中で、人と人とのつながりは以前より見えにくくなっている。
何気ない会話やあいさつが交わされる場面が減り、
地域で人がかかわる姿を目にする機会も少なくなっているように感じられる。

あらためて思う。
子どもたちは、どのような大人の姿を見ながら成長していくのだろうか。

人として生きるということは、決して特別なことではない。
日々の暮らしの中で、人を思い、言葉を交わし、ともに生きていくこと。
相手を思いやり、違いを受け入れ、思いを伝え合うこと。
ときには立ち止まり、自分の在り方を問い直しながら歩むこと。
その一つ一つが、人としての生き方を形づくっていく。

子どもたちは未来そのものである。
その未来は、子どもたちだけでつくられるものではない。
今を生きる大人たち一人一人の姿を通して、その芽は確かに育っていく。

子どもたちが安心して歩んでいける社会をつくるために。
そして、その歩みの先に、未来を描ける希望を残すために。

これからも問い続けていきたい。

人として、どのように生きていくのかを。

令和8年「春のあんしんネット・新学期一斉行動」 令和8年2月～令和8年5月

3月から4月にかけては、卒業や進級、入学、就職等によって生活環境が大きく変わる時期です。新しい生活への期待感や不安感、さらには開放感が交錯し、生活のリズムが乱れがちになります。また、初めて自分のスマートフォン等を手にする子どもたちが、多くなる時期でもあります。そのためか、喫煙や深夜はいかい、飲酒等の不良行為やSNS利用によるトラブルが少なくありません。そこでこの時期、こども家庭庁をはじめ、関係省庁、地方自治体、関係団体等と連携・協力して、スマートフォンやSNS等の安全・安心な利用のための啓発活動等の取組を集中的に展開しています。フィルタリング、時間管理機能・課金制限機能等のペアレンタルコントロール機能の利用促進や、家庭内ルールづくりの促進及びインターネットを適切に活用する能力の向上等、子どもたちがスマートフォンやSNS等を正しく利活用できる環境作りのためのコンテンツを多く提供しています。「春のあんしんネット・新学期一斉行動」で検索し、積極的に活用してください。

青少年のインターネット利用環境実態調査（速報）

インターネット、スマホ利用率

- インターネット利用率：99.0%
小学生（98.5%） 中学生（99.2%）
高校生（99.3%）
- スマホ利用率：78.5%
小学生（48.3%） 中学生（84.8%）
高校生（97.1%）

インターネットの利用時間

- 平日1日あたりの平均利用時間：326.6分
小学生（233.6分） 中学生（324.3分）
高校生（404.0分）
- 3時間以上の割合：76.0%
小学生（61.7%） 中学生（78.1%）
高校生（86.0%）

インターネットの利用内容

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ●小学生 | ●中学生 | ●高校生 |
| ①動画視聴（88.8%） | ①動画視聴（92.0%） | ①動画視聴（95.3%） |
| ②ゲーム（85.5%） | ②検索・調べもの（88.8%） | ②ミュージック（92.7%） |
| ③検索・調べもの（77.2%） | ③ゲーム（87.1%） | ③検索・調べもの（90.6%） |

スマートフォンの専用率

- こども専用の機器を利用している：93.3%
小学生（74.9%） 中学生（95.4%） 高校生（99.1%）

※調査対象は、
満10歳から満17歳
小学生は、満10歳以上

毎日ネットに触れる子どもたちを守るために

- ネットになんでもアップしない！自分も他人も顔は見せない！ **SNS投稿に関するリスク**
SNSに写真をアップする場合は、顔が分からないようにするなど工夫しましょう。最近では、生成AIを使ってこどもの写真が悪用されるケースがあります。（ディープフェイクポルノ等）
- それは本当に言っている言葉か考えよう！ **誹謗中傷/ネットいじめ**
相手の人格を否定する言葉や言い回しは正当な批判ではなく、「誹謗中傷」です。気軽な投稿で他人を傷つけてしまう恐れがあります。投稿した言葉や写真は「なかったこと」にはできません。
- 友達だから問題ないよねと思ってはだめ！ **同意のない顔写真等の利用**
友達はもちろん、他人の顔が写った写真は、基本的にSNSにはあげないこと。法的に罰せられたり、訴えられるケースがあります。（例：友達を隠し撮り→肖像権の侵害、性的な写真・動画を盗撮したりむりやり撮影→撮影罪、裸の写真・動画の撮影や所持→児童ポルノ製造罪や所持罪）
- だまされたり脅されたりして、裸などの写真を撮影させられ、送られる！ **自画撮り被害**
被害は、女の子、男の子、性別や年齢を問わずあり、注意が必要です！18歳未満の裸の撮影は、児童ポルノ製造罪にあたります。
- 話し合っってルールを作ろう！ **長時間利用/課金等**
OS事業者が提供するペアレンタルコントロール機能を活用しましょう。アプリ内の設定で利用時間の調整ができるものもあります。
- 簡単にもうかるような、うまい話はない！ **闇バイト**
個人情報・身分証は送らない！闇バイトでは、一定の時間が経過すると記録が消える秘匿性の高いアプリでの連絡（持っていない場合はインストール）を指示されることもあります。
- 海外で合法でも日本からはダメ！ **オンラインカジノは犯罪です！**
オンラインカジノの情報は、フィルタリング活用で遠ざけることができます。対象年齢に合ったアプリを利用したり、課金管理など技術的な手段で、こどもを守る方法もあります。